



スポーツ能力測定会は参加者を8組に分け、時刻を指定して小道場で実施した。また、スポーツ体験会は測定会の指定時刻以外の時間帯で15種目を自由に体験できるようにした。

会場での実施したアンケートの結果では、「参加した理由は何か。」という問いに対して、小学生の67%、中学生の全員が「自分の優れているところや強化したところを知りたいから。」と回答していた。

また、「アドバイスを受けて、今後新たに競技を行う予定があるか」という問いに対して、小学生の26%、中学生の35%が「現在取り組んでいる競技を続けながら、さらに他の競技にも取り組んでみたい」と回答していた。

なお、本所「子どもの運動機会拡充事業」は令和4年度をもって終了することになったが、県スポーツ協会「タレント発掘合同トライアル事業」としては、今年度と同様の事業内容で、9月上旬に県立武道館等で実施する予定である。



測定の様子①「ジャンプ」



測定の様子②「10mスプリント」



スポーツ体験会の様子①「ボウリング」



スポーツ体験会の様子②「自転車」